

Safety over EtherCAT プラグフェストを初開催

EtherCAT Technology Group (ETG) は国内外初となる Safety over EtherCAT プラグフェストを開催しました。

開催地のドイツのフェアルで Safety over EtherCAT (FSoE) デバイスの相互運用性のテストを行いました。

また ETG のセーフティスペシャリストや他社のエンジニアと技術情報を交換するために、Safety over EtherCAT 対応のマスターおよびスレーブメーカーが多数参加しました。EtherCAT プラグフェストは、ETG が長年にわたり継続し実績を積み上げてきたイベントの一つです。

今回、初開催したのは Safety over EtherCAT 技術を採用したデバイスのみで開催される Safety over EtherCAT プラグフェストです。

参加者は 18 企業から 36 人のエンジニアが ETG のメンバーである Beckhoff Automation GmbH & Co. KG (ドイツ・フェアル) に参集しました。

当日は、Safety over EtherCAT 対応のマスター 9 台、スレーブ 15 台その他スタックとツールなどが持ち寄られそれぞれの相互運用テストを行いました。

ETG の FSoE スペシャリストは「すべてのデバイスの相互運用性は一貫して非常に優れていた」と述べています。

Safety over EtherCAT 機能のない EtherCAT デバイスの参加は認められていません。EtherCAT プロトコルはデータの転送手段としてのみ機能します。

このイベントの焦点は分散・集中制御ソリューションにたいし FSoE マスターや FSoE I/O デバイスが安全システムとして機能することの確認です。

さらに、ETG.6100 プロファイルに従った安全ドライブ機能が確実に実装されてことを証明するテストも実施されました。

このプロファイルは、ドライブに搭載すべき安全機能とパラメータの標準実装をサポートします。

EtherCAT Technology Group の FSoE エキスパートとしてこのイベントに参加した Dr. Guido Beckmann は、

次のように説明しています。

「2007 年に ETG に Safety over EtherCAT が導入されて以来、このテクノロジーは当グループのメンバーに

非常に高く評価されています。Safety over EtherCAT プラグフェストは、FSoE デバイス間の通信も高性能で機能することを証明しました」

ETG の初開催となる Safety over EtherCAT プラグフェストは盛況の裡に終了しました。

ETG042019

2019年22月7 | ページ 2 / 2

今後さらにたくさんのイベントを企画します。

開催概要はこちらのサイトからご覧ください: [www.ethercat.org / events](http://www.ethercat.org/events)

写真:



About EtherCAT Technology Group (ETG):

The EtherCAT Technology Group (ETG) は EtherCAT をオープン化し、テクノロジーの普及をはかるグローバル組織です。ETG の拠点は本部のあるドイツ、日本、アメリカ、中国、韓国にあり技術支援に力を入れています。2003年に設立された ETG は、現在メンバ数は 5400 社、65 カ国からの参加社で構成されています。

About EtherCAT®:

EtherCAT は業界最速の産業用イーサネット技術であり、高性能、低コスト、使いやすさと柔軟なトポロジを特長としています。2003年に発表後、国際標準規格としての認証を取得し、その後 2007年に SEMI 規格の認証を取得しました。EtherCAT Technology Group が EtherCAT の継続的な開発と推進を担っています。EtherCAT は、誰もが実装または使用することが許諾されているオープンな技術です。

→ 詳細情報 <http://www.ethercat.org/jp>

プレスリリースに関する問い合わせ：

EtherCAT Technology Group

Christiane Hammel
Ostendstraße 196
90482 Nuremberg
Germany

Tel.: +49 (911) 5 40 56 226

Fax: +49 (911) 5 40 56 29

press@ethercat.org

www.ethercat.org/press